



令和8年3・4月号

IMSグループ 介護老人保健施設

地域とともにある、真心の介護をご提供いたします。

ロイヤル便り

経験したつらい出来事も、いつか笑顔で語れる日が来る

—それはあきらめなかった自分と「今」があるから—

今回ご紹介するのは、デイケアをご利用中の田口美代子さん(65歳)(以下、「美代子さん」)です。

美代子さんはご主人と3人のお子さんの5人家族。家族のために食事を作ったり、お菓子を作ったり、手芸をすることが生きがいでした。長女が結婚され7年前にお孫さんのいずみちゃんが誕生すると、「ば〜ば」と呼ばれるようになり、いずみちゃんを中心に笑顔あふれる暮らしを送っていました。

しかし63歳の時(令和6年9月)、突然身体が言うことをきかなくなり救急搬送され、「アテローム血栓性脳梗塞」と診断され入院。右の手足の麻痺と構音障害(言葉が出にくくなる症状)が残ってしまいました。入院生活・リハビリは決して楽なものではありませんでした。動かなくなってしまった身体と、思うように動けない不安や戸惑いの中、先の見えない将来に心が折れそうになる日もあったといいます。

そんなつらい現実の中、美代子さんを奮い立たせてくれたのが、お孫さんのいずみちゃん(当時5歳)の存在でした。「七五三の晴れ姿をこの目で見たい」「ランドセルを背負って小学校に入学する姿が見たい」それが美代子さんの希望となりました。—いずみちゃんのために頑張る。またみんなで笑って生活したいという想い—

5か月間の治療・リハビリを経て、令和7年2月に退院。

退院の3日後には春日部ロイヤルケアセンターのデイケア利用を開始しました。

当初は歩行ができず車椅子生活。入浴の湯船に入ることさえも怖く、リハビリもベッド上からの開始でした。まずは立ち上がりの練習、杖や歩行器を使った歩行へと徐々にチャレンジしていきました。麻痺が残る右手のリハビリには折り紙を折るなど細やかな作業を取り入れていきました。夏の花火の壁画制作の頃から、小さな折り鶴に挑戦。「右手が前より動くようになったの!たくさん折り紙を折ったからかしら」と話し、笑顔が増えてきました。クリスマス頃には、調理レクで美代子さん得意のシフォンケーキを作り、他の利用者さんに振る舞いました。フワフワでおいしいと好評でした。



少しずつ動くようになった身体と、できる事が増えてきたことで、生活に自信がついてきた美代子さん。現在の目標は、来年4月に小学校へ入学するいずみちゃんのために入学セットを作ることです。ご家族から「入学セットはば〜ばの仕事だよ」と愛のある注文を受けているからです。

完成する入学セットは決して完璧ではないかもしれませんが、でもそこにはいずみちゃんを想う美代子さんの愛情と、あきらめずに積み重ねた時間がいていいに縫い込まれています。

生きることがつらく、絶望感も味わった頃の話も、笑って打ち明けてくれたのは、日々の小さな喜びや小さな目標を達成し夢に向かって歩んでいる「今」があるからこそです。「以前は当たり前だった作業も、今では感覚を思い出しながらのリハビリです」「でもやっぱり子ども達や孫の幸せのために頑張るの」と話してくれた美代子さん。これからも、美代子さんご家族にたくさんの笑顔があふれるよう、私たちデイケアスタッフもできる限りお手伝いをさせていただきたいと思っております。

『いずみちゃん、楽しみにしててね!』

ば〜ばも あなたのランドセル姿を見るのを楽しみにしているからね!』



★リハビリ科★『ご褒美の外出レク、実施しました』

3ヶ月間続いた全24チームの運動会は、長い闘いを終え4チームが優勝しました。ご褒美として、短時間デイでは初の試みとなる外出レクリエーションを行いました。行き先は各チーム事に決め、イオン(買い物・フードコート)、喫茶店、モスバーガーとなりました(外食が人気ですね😊)。

普段一人では外出できない方も、「スタッフと一緒にだから安心できた」と喜んでいました。よほど気持ちが大きくなったのか、ご家族に内緒でこっそり食べるお菓子も買っていたような…😊 90分の利用時間内ということでタイトなスケジュールでしたが、普段ロイヤルでは話せないことを話すなど、いつもとは違う雰囲気の中でそれぞれ楽しむことができていたようです。

残念ながら優勝できなかったチームも「今年こそ優勝したい!」「次は頑張る!」とリベンジに燃えているようです。秋の運動会は、さらにヒートアップしそうですね🔥 勝利の女神はどのチームに微笑むのでしょうか?! 短時間リハビリでは、今後も外出レクを企画予定です。(優勝チーム以外でも)ご要望あればスタッフまでお声掛けください。



職員紹介のコーナー

氏名 下平 昌輝 年齢 33歳 フロア名 リハビリ 職種 作業療法士
 星座 てんびん座 血液型 B型 座右の銘 継続は力なり 出身地 千葉県館山市(小学校から春日部在住)
 この仕事をなぜ志したか 祖父が脊髄損傷になり、指先が動かない状況の中で、病院の作業療法士が自宅で過ごせるように食器や家の環境を調整して下さいました。一生懸命な姿に心打たれ、作業療法士を目指しました。
 仕事の目標 ロイヤルでは「家・暮らし」を意識したリハビリをしていくため、とてもやりがいを感じています。病気になる前にできていた家事や役割を再開できるような作業療法をしていく事が目標です。
 趣味 旅行先を調べ、計画を立てるのが好きです。ガイドブックを読み漁り、当日に、決めたプラン通りに観光できる事で満足感を覚えます。最近では、友人と京都に1泊2日の旅行に行きました。一人旅もします。甘いもの巡りも好きです。近場では「常総道の駅(茨城)」のメロンパンや、「果実園リーベル(越谷)」のケーキがお気に入りです。逆に辛いものは苦手で、カレーは甘口しか食べられません。最近、スポーツ自転車を買いました。自転車に乗って、おいしいものをたくさん食べに行きたいです。今一番行きたいのは「コウジサンドイッチ(野田市)」です。

過去のロイヤル便りは [こちら](#) ↓
 ロイヤル便りへの要望・アンケートは [こちら](#) ↓
 インスタグラムは [Instagram](#) ↓ [こちら](#) ↓



介護老人保健施設
 春日部ロイヤルケアセンター
 住所: 埼玉県春日部市藤塚2622番2
 TEL: 048 (733) 5771 / FAX: 048 (733) 5778

♠1Fフロア♠『新年会報告🍀』

1月8日に新年会と、1月生まれの方8名の誕生日会を行いました。
 一日遅れの七草粥と開運甘酒、お神酒を楽しみながら、新年をお祝いしました。
 お祝いの最中、獅子舞が登場🦺!! 獅子舞を目の前にして利用者様も大興奮😊!
 「頭を噛んでもらうことで邪気を食べ、健康や幸福をもたらすように」とみなさん頭を差し出して獅子舞に頭を噛んでもらっていました(中には指や耳を噛んでもらっている人もいました…😊)。最後にはあふれる笑顔笑顔。
 おかげで新年会は大盛り上がり🌟 みんなで一年の幸福を願い、笑顔あふれる今年最初の行事になりました🍀



◆2Fフロア◆『咲き誇る桜に春の兆し』

2Fフロアでは、春の飾りつけとして、桜の花を利用者様と一丸になって作りしました。
 スタッフから手順の説明を受け、目の前に材料が置かれます。「大変そうねえ😊」と不安になりつつ作業開始!
 スタートすると真剣な表情に変わり、中には普段使わない眼鏡を持ち出してきた方も! 丁寧に折り目を合わせて、慎重に切れ込みを入れ、一つひとつ花びらを広げていきます。出来上がった花々を枝に付け、スタッフが天井に飾ると「桜の花だ!」「綺麗だねえ」「色が濃いから河津桜かな?」と歓声が上がりました。
 完成した桜の花を眺めながら、お花見スポットの話題に。「古利根川」「権現堂」「小湊の河津桜」など、思い出話にも花が咲きました🌸 その後「で、ビールはまだなの?」という一言で皆様大笑いされていました😊🌟



フロアより 活動報告

♣3Fフロア♣『門松と共にカンパニー』

3Fフロアでは1月1日にお正月らしい季節感を味わってもらいたく、甘酒をご用意しました🍀
 同じお席の方同士でカンパニー🎶🌟「甘酒はやっぱ美味いね!」「久しぶりに飲んだ」「お正月の気分になった」「今年もいい年になるといいね!」「おかわり下さい」など話しながら、和気あいあいとお正月気分を味わいました。最後には、門松と甘酒と一緒にハイチーズ📷😊 皆さん良い笑顔で写って下さいました📷
 利用者様へ今年の意気込みをインタビューすると、「健康第一!」「明るく楽しい1年に!」などと話して下さいました。今年も利用者様・スタッフともに明るく楽しい一年になりますように😊



♥デイケアフロア♥『たこ焼きパーティーしました!』

新年会と題しまして1月31日(土)にたこ焼きパーティー(通称「タコパ」)を行いました😊
 朝から食材を買いに行き、切って、混ぜて、焼いて、丸めて、盛り付けて、食べる!食べる!!食べるっ😊!!
 約400個焼いたたこ焼きは、アツという間にすべて完食😊 みんなでタコパを楽しむことができました。
 大阪出身の利用者様もいらっしや「昔はよく食べた」「子どもが小さい頃、家族でやった」「みんなで作ると楽しい!」などの声をたくさんいただきました。またタコパしたいですね😊☆

